

平成26年度事業計画

1. 基本方針

シルバー人材センター事業は、定年退職後等の高齢者の多様な就業ニーズに応じて優れた知識と経験を地域社会に活かし、高齢者の生きがいの充実、社会参加の促進と福祉の増進に資することを目的としておりますが、ここ数年、会員の高齢化等による退会者が後を絶たず、発注者の多様な要望に対応しきれていないことが実情である。

このように、バランスの崩れた状態をこれ以上拡大させないためにも、平成26年度は需要と供給バランス均衡を取り戻すための改善に取り組み、且つ「安全はすべてに優先する」ことを原則とし【安全・適正就業対策活動】にもいっそうの努力を注ぐ。また、ボランティア活動などを通じて総合的な地域社会貢献活動等、その他も並行して取り組むこととする。

【就業機会提供事業】

《事業目標数値》

・会員数	240人以上
・年間就業人員	226人以上
・就業率	94%以上
・延べ就業人員	21,000人以上
・契約件数	1,200件以上
・契約金額	90,000千円以上

2. 実施計画 《平成26年度強化項目（1）、（2）》

【就業開拓提供事業・就業機会確保事業】

（1）会員拡大の推進活動

① 広報活動の拡充

（市内町会への入会案内パンフレット回覧実施）

② 会員による勧誘運動の拡充

（会員相互による、友人・知人への入会紹介運動を継続する）

③ 入会説明会の定期開催

（毎月第3水曜日を入会説明会の日と定め実施する）

【安全・適正対策推進事業】

（2）安全・適正就業対策

〔平成26年度は、人身事故“0件”は勿論、物損事故に関しても徹底した改善策を尽くし、物損事故の“0件”達成を目標に取り組む〕

① 作業用具の改善・改良による、事故未然防止対策を徹底する

（金をかけても、必要悪と認め徹底して取り組む）

- ② 会員、一人ひとりの徹底した意識改革を推進する
(金をかけないで出来る対策)
- ③ 安全パトロールの強化
(ハード面とソフト面がバランスよく機能しているか検証する)
- ④ 適正就業の再確認と是正
(指揮命令のあいまいな作業は無いか再確認し異常時は是正する)
- ⑤ ワークシェアリング(分かち合い)の充実

- ⑥ 全会員対象の安全研修会及び就業希望懇談実施

【普及啓発事業】

(3) ボランティア活動の実施

- ① 「シルバーの日」市内各所で一斉清掃活動奉仕
(平賀地区、尾上地区、碓ヶ関地区分担)
- ② 雪降ろし活動奉仕
(雪の状態及び他団体との協力要請に応じた活動)
- ③ 受注案内パンフレットの市内町会への回覧

- ④ 役員による、官庁・民間企業の訪問

以上